

令和 8 年度
(2026)

大 学 院
募 集 要 項

(建築学研究科：修士課程)



目 次

アドミッションポリシー

①	近畿大学教育方針.....	1
②	建築学研究科のアドミッションポリシー（入学者受入れ方針）	1
1	入学試験	
①	入学試験日程表	2
②	入試予備日	2
2	出願資格	
①	修士課程 学内入学選考（9月募集）	3
②	修士課程 一般入学選考（9月募集・2月募集）	3
③	修士課程 社会人入学選考（9月募集・2月募集）	3
3	出願書類	4
4	選考方法	
①	修士課程 学内入学選考（9月募集）	5
②	修士課程 一般入学選考（9月募集・2月募集）	5
③	修士課程 社会人入学選考（9月募集・2月募集）	6
5	その他	7

大学院研究科のアドミッションポリシー（入学者受入れ方針）

本学は、未来志向の「実学教育と人格の陶冶」を建学の精神とし、「人に愛される人、信頼される人、尊敬される人の育成」を教育の目的として掲げてきました。この「建学の精神」と「教育の目的」は、知識基盤社会へ転換しようとする 21 世紀の日本において、いっそう必要とされる理念であると自負します。

本学が、総合大学として各学部の特色を生かしながら、共に手を携えて目指そうとしているのは、「実学教育」と「人格の陶冶」の融合です。真の「実学」とは、必ずしも直接的な有用性を志向するだけではなく、その事柄の意味を学ぶことを含みます。現実立脚しつつも、歴史的展望をもち、地に足をつけて、しなやかな批判精神やチャレンジ精神を発揮できる、創造性豊かな人格の陶冶を志向するものです。「自主独往の気概に満ち」、生涯にわたって自己の向上に励み、社会を支える高い志をもつことが「人に愛され、信頼され、尊敬される」ことにつながります。このような学生を社会に送り出すことが、これからの時代に、本学が目指す社会的使命であります。

近畿大学大学院のアドミッションポリシー（入学者受入れ方針）は、上述の教育方針に基づいており、本学の「建学の精神」と「教育の目的」に共感する入学者を国内外から広く受入れます。

建築学研究科

建築工学専攻では、以下のような学生を受け入れます。

1. 建築工学の各分野（環境・材料工学、建築構造工学、都市・建築計画学）の学士に相応しい専門知識を有する人。
2. 高度な専門知識を理解するための基本的な言語能力を有する人。
3. 学問・研究に対する積極的な意欲を有し、建築工学分野における専門的課題に対して研究計画を立て、研究を実行できる人。
4. 研究者倫理・技術者倫理を有し、産学官における技術者・研究者として活躍したい人。

上記に挙げられた人物像を備えた人材を国内外から広く受け入れるため、学内推薦入学選考、学内入学選考、一般入学選考、社会人入学選考を実施します。

各選考では、外国語と専門科目の成績確認あるいは筆記試験に加え、口頭試問を実施し、これらの結果を総合的に評価した入学者選考を行います。外国語では、2 の能力を、専門科目では 1 と 3 の能力を確認します。口頭試問では、研究計画および卒業後の進路についての質疑を行い 3 および 4 に関わる意欲と意思を確認します。

建築デザイン専攻では、以下のような学生を受け入れます。

1. 建築デザインと関連領域分野に関する学士に相応しい専門知識を有する人。
2. 高度な専門知識を理解するための基本的な言語能力を有する人。
3. 領域横断的な思考力を身に付け、技術者倫理を有し、総合的かつ創造的な判断力と表現力をもって、国際社会や地域社会に貢献する意欲を持つ人。
4. 建築デザイン分野における知識と技能を活かして、新たな建築や都市を構想する能力を発揮できる人。

上記に挙げられた人物像を備えた人材を国内外から広く受け入れるため、学内推薦入学選考、学内入学選考、一般入学選考を実施します。

各選考では、外国語と専門科目の成績確認あるいは筆記試験に加え、口頭試問を実施し、これらの結果を総合的に評価した入学者選考を行います。外国語では、2 の能力を、専門科目では 1 と 4 の能力を確認します。口頭試問では、研究計画および卒業後の進路についての質疑を行い 3 にある意欲を確認します。

1. 入学試験

1-① 入学試験日程表

入学定員	【建築工学専攻】 修士課程：15 名 【建築デザイン専攻】 修士課程：10 名	
日程	9 月募集	2 月募集
課程	修士課程	
入試種別	■学内入学選考 ■一般入学選考 ■社会人入学選考	■一般入学選考 ■社会人入学選考
出願期間	令和 7 年 7 月 22 日(火)～令和 7 年 8 月 1 日(金)	令和 8 年 1 月 15 日(木)～令和 8 年 2 月 4 日(水)
試験日	令和 7 年 9 月 13 日 (土)	令和 8 年 2 月 21 日 (土)
合格発表日	令和 7 年 9 月 30 日 (火)	令和 8 年 3 月 10 日 (火)

※1 募集人員は、学内入学選考・一般入学選考・社会人入学選考の入学者を含みます。

※2 9 月募集の社会人入学選考（修士課程）は建築デザイン専攻を除く。

※3 2 月募集の社会人入学選考（修士課程）は建築デザイン専攻を除く。

1-② 入試予備日

台風・雪・地震等による災害その他特別な事情により、上記に定めた期日に実施できず、または完了しなかった試験分については下記の試験予備日に実施します。この場合の合格発表日・手続期間は改めて試験実施日および合格発表時に通知します。さらに予備日での実施が困難な場合は、状況が回復次第、できるだけ速やかに実施します。

入学試験日	試験予備日
令和 7 年 9 月 13 日 (土)	令和 7 年 9 月 20 日 (土)
令和 8 年 2 月 21 日 (土)	令和 8 年 2 月 28 日 (土)

2. 出願資格

【修士課程】

2-① 学内入学選考（9月募集）

令和8年3月建築学部を卒業見込みで指導教員の推薦する者。

※別に定める成績基準を満たす者。

2-② 一般入学選考（9月募集・2月募集）

次のいずれかに該当した者。

- (1) 大学の学部を卒業した者および令和8年3月卒業見込みの者。
- (2) 大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者および令和8年3月までに学士の学位を授与される見込みの者。
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者および令和8年3月修了見込みの者。
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者および令和8年3月修了見込みの者。
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者および令和8年3月修了見込みの者。
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および令和8年3月修了見込みの者。
- (7) 文部科学大臣の指定した者。（昭和28年2月7日文部省告示5号）
- (8) 本大学院において個別の入学資格審査により、上記と同等以上の学力があると認めた者で22歳に達した者および令和8年3月31日（火）までに達する者。
- (9) 本大学院において上記（1）と同等以上の学力があると認めた者。

※なお、上記（7）、（8）または（9）に該当すると思われる者は、出願資格の有無を事前に審査しますので、出願期日の2カ月前（2月期は出願期日の1か月前）までに建築学部学生センターに相談し、「研究歴」「研究成果」等の審査に必要な書類を提出してください。

※他分野（他学部や他学科）から受験する場合は、出願前に必ず専修科目を担当する教員に相談のうえ出願してください。

2-③ 社会人入学選考（9月募集・2月募集）

次の（1）～（9）のいずれかに該当すると共に、（10）の条件を満たす者。

- (1) 大学の学部を卒業した者。
- (2) 大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者。
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者。
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者。
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者。
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
- (7) 文部科学大臣が指定した者。（昭和28年2月7日文部省告示5号）
- (8) 本大学院において個別の入学資格審査により、上記（1）と同等以上の学力があると認めた者で22歳に達した者および令和8年3月31日（火）までに達する者。
- (9) 本大学院において上記（1）と同等以上の学力があると認めた者。
- (10) 入学時において、（1）の大学卒業者は大学卒業後3年以上、（2）～（9）の該当者は、上記出願資格取得後3年以上社会人としての生活経験を有する者。（なお、本入学選考に出願する場合、一般入学選考に出願することはできない。）

※なお、上記（7）、（8）または（9）に該当すると思われる者は、出願資格の有無を事前に審査しますので、出願期日の2カ月前（2月期は出願期日の1か月前）までに建築学部学生センターに相談し、「研究歴」「研究成果」等の審査に必要な書類を提出してください。

3. 出願書類

下記の書類をそろえてご提出ください。

出願前に必ず志望する専修科目教員へ事前相談をしてください。

【修士課程】

出願書類	内容	試験制度				
		9 月期			2 月期	
		学内	一般	社会人	一般	社会人
出願確認票	インターネット出願サイトより画面の指示に従って必要な情報を入力し、出願登録をしてください。出願写真データについては、17 ページをご確認ください。 ※紙での提出は不要です。	○	○	○	○	○
履歴書 (インターネット出願サイト「必要書類」よりダウンロード)	必要事項を記入してください。 (https://www.kindai.ac.jp/graduate/exam/requirements/document/)	○	○	○	○	○
卒業または卒業見込証明書	出願3 ヶ月以内に発行したもの。大学院修了(見込)者は学部および大学院の証明書を提出してください。 ※ただし、外国の学校の場合は、発行日の記載がなくても認めます。	○	○	○	○	○
成績証明書	出願3 ヶ月以内に発行したもの。大学院修了(見込)者は学部および大学院の証明書を提出してください。 ※ただし、外国の学校の場合は、発行日の記載がなくても認めます。	○	○	○	○	○
推薦書	学長宛。(ダウンロード用紙使用可) ※「推薦書」について、東大阪モノづくり専攻のみ9月・2月の<一般入学選考>にも必要です。	○	－ ※	－	－ ※	－
宛名ラベル (A4)	インターネット出願サイトより宛名ラベル(A4)を印刷し、封筒に貼付してください。 宛名には、建築学研究科の書類送付先を記入してください。	○	○	○	○	○
在職証明書 (書式自由)	2 年以上の在職経験があることを証明する書類。	－	－	○	－	○
職場の長の推薦書 (書式自由)	研究科長宛。志望する専攻に関連する研究に従事している場合は、その内容についての意見を含みます。	－	－	○	－	○
研究報告書 または 研究計画書	(書式自由) これまで従事してきた研究に関する「研究報告書」または出願する専攻で志望する研究についての「研究計画書」(500～1200 字)	－	－	○	－	○
TOEIC 等の スコア (写)	TOEIC 等の範囲: TOEIC L&R・TOEIC L&R IP・TOEFL iBT・TOEFL ITP・IELTS (外国語の試験に代わります。) スコアの有効期限は、出願締切日から起算し、過去2年以内のもの ※オンライン受験のものは対象外	○	○	－	○	－

4. 選考方法

■試験は東大阪キャンパスで実施いたします。受験票に教室名を記載しておりますのでご確認ください。

【修士課程】

4-① 学内入学選考（9月募集）

学力試験（(1) 参照）、口頭試問、学部の成績等を総合して合否を決定します。

専攻	口頭試問
	11:00～
建築工学	主として志望する専修科目について (専攻ごと)
建築デザイン	

(1) 外国語の学力については、研究科が指定する各種検定等の得点を学力試験の得点に換算して評価します。(みなし得点換算方法は開示しておりません。)

なお、利用する各種検定等は、出願締切日より2年以内に受験したものに限りです。出願時に必ず各種協会等が発行する成績証明書等(写)を提出してください。口頭試問時に必ずスコア原本を持参してください。

4-② 一般入学選考（9月募集）

学力試験（(1) 参照）、口頭試問等の結果を総合して合否を決定します。

専攻	基礎科目			口頭試問
	11:00～12:00			13:00～
建築工学	志望する専修科目の分野に応じて3科目のうちから1科目選択	分野	基礎科目	主として志望する専修科目について
		環境・材料工学	建築環境・設備工学	
		都市・建築計画学	都市・建築計画学	
		建築構造学	建築構造学	

(1) 外国語の学力については、研究科が指定する各種検定等の得点を学力試験の得点に換算して評価します。(みなし得点換算方法は開示しておりません。)

なお、利用する各種検定等は、原則として出願締切日より2年以内に受験したものに限りです。出願時に必ず各種協会等が発行する成績証明書等(写)を提出してください。口頭試問時に必ずスコア原本を持参してください。

(2) 基礎科目については選択する1科目を指定し、出願時に受験科目名を入力のうえ、受験してください。

(3) 基礎科目(建築環境・設備工学、建築構造工学)については関数電卓の持ち込みを認めます。

専攻	基礎科目Ⅰ	基礎科目Ⅱ	口頭試問
	11:00～12:00	13:00～17:00	17:30～
建築デザイン	建築デザイン学	即日設計	主として志望する専修科目について

(1) 外国語の学力については、研究科が指定する各種検定等の得点を学力試験の得点に換算して評価します。(みなし得点換算方法は開示しておりません。)

なお、利用する各種検定等は、出願締切日より2年以内に受験したものに限りです。

出願時に必ず各種協会等が発行する成績証明書等(写)を提出してください。

口頭試問時に必ずスコア原本を持参してください。

(2) 基礎科目Ⅱは即日設計を行います(試験当日は製図道具一式を持参すること)。

4-③ 一般入学選考（2月募集）

専攻	基礎科目			口頭試問
	11:00～12:00			13:00～
建築工学	志望する専修科目の分野に応じて3科目のうちから1科目選択	分野	基礎科目	主として志望する専修科目について
		環境・材料工学	建築環境・設備工学	
		都市・建築計画学	都市・建築計画学	
		建築構造学	建築構造学	

- (1) 外国語の学力については、研究科が指定する各種検定等の得点を学力試験の得点に換算して評価します。（みなし得点換算方法は開示しておりません。）
 なお、利用する各種検定等は、出願締切日より2年以内に受験したものに限り、出願時に必ず各種協会等が発行する成績証明書等（写）を提出してください。口頭試問時に必ずスコア原本を持参してください。
- (2) 専攻の基礎科目については選択する1科目を指定し、出願時に志願票に記入のうえ、受験してください。
- (3) 専攻の基礎科目（建築環境・設備工学、建築構造工学）については関数電卓の持ち込みを認めます。

専攻	基礎科目Ⅰ	基礎科目Ⅱ	口頭試問
	11:00～12:00	13:00～17:00	17:30～
建築デザイン	建築デザイン学	即日設計	主として志望する専修科目について

- (1) 外国語の学力については、研究科が指定する各種検定等の得点を学力試験の得点に換算して評価します。（みなし得点換算方法は開示しておりません。）
 なお、利用する各種検定等は、出願締切日より2年以内に受験したものに限り、出願時に必ず各種協会等が発行する成績証明書等（写）を提出してください。口頭試問時に必ずスコア原本を持参してください。
- (2) 基礎科目Ⅱは即日設計を行います（試験当日は製図道具一式を持参すること）。

■インターネット出願入力時の注意事項（建築工学専攻）

「受験科目」（専門科目）欄には専攻の「基礎科目」から選択する1科目を入力してください。

4-④ 社会人入学選考（9月募集・2月募集）

専修科目に関する口頭試問、出願時に提出した「修士論文および学会発表等の論文別冊」または「研究経過報告書」および「推薦書」等を総合的に判断して、可否を判定します。

専攻	口頭試問
	10:00～
建築工学	主として志望する専修科目について

- (1) 出願前に建築学部学生センター大学院入試係へ連絡してください。

5. その他

【書類送付先・問い合わせ先】

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江 3-4-1

書類送付先・問い合わせ先		電話番号
建築学部学生センター	33 号館 1 階	(06) 4307-3057

【近畿大学大学院 研究科・専攻 設置年】

研究科	専攻	設置年
建築学	建築工学	(修士・令和 8 年)
	建築デザイン	(修士・令和 8 年)

【研究科・専攻・課程・授与する学位】

研究科	専攻	課程	授与する学位
			修 士
建築学	建築工学	修士課程	修士（工学）
	建築デザイン		修士（建築学）

【アクセス】

- ・東大阪キャンパスまでの交通アクセス
近鉄大阪線・長瀬駅から徒歩約 10 分
近鉄奈良線・八戸ノ里駅から徒歩約 20 分、バス約 6 分
URL : <https://www.kindai.ac.jp/access/>



キャンパスマップ
(ホームページ)



交通アクセス
(ホームページ)



ノートパソコン
必携化
(ホームページ)

- ・キャンパスマップ（東大阪キャンパス）
URL : <https://www.kindai.ac.jp/about-kindai/campus->
- ・ノートパソコン必携化
URL : <https://www.kindai.ac.jp/for-students/laptop/>

近 畿 大 学 大 学 院

建築学部学生センター

東大阪市小若江 3-4-1

TEL : (06)4307-3057

Mail : kenchiku@itp.kindai.ac.jp